



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

| 令和5年8月2日(水) 岐阜県発表資料 | | |
|---------------------|------------------|--|
| 担当課 | 担当者 | 電話番号 |
| 県産品流通 支援課 | 販路開拓推進監 溝口 智久 | 内線 3811 直通 058-272-8090 FAX 058-278-3563 |
| 国際交流課 | 国際連携推進監 吉村 竜一 | 内線 3978 直通 058-272-1874 FAX 058-278-2603 |

**河合孝憲副知事の南米渡航（7月29日～31日・ブラジル、パラグアイ）
「ブラジル岐阜県人会創立85周年・岐阜県人ブラジル移住110周年」
記念式典に出席しました**

標記について、概要を以下のとおりお知らせします。

1. 行事

【7月29日(土)】

(1) 県主催レセプション

- 時間 19時～（現地時間 以下同じ）
- 場所 ジャパンハウス・サンパウロ
- 出席者 <相手方>

ブラジル岐阜県人会 ^{ながや みつよし} 長屋 充良 会長、県人会役員、来賓等約60名
<岐阜県関係者>

- [県] 河合副知事、国際交流課長
- [県議会] 田中 勝士 副議長、森 正弘 議員、佐藤 武彦 議員、
松岡 正人 議員、国枝 慎太郎 議員、広瀬 修 議員
- [市町村] 柴橋 正直 岐阜市長

【7月30日(日)】

(1) 開拓先没者慰霊碑、日本館視察

- 時間 8時～
- 場所 イビラプエラ公園
- 出席者 <相手方>

ブラジル日本文化福祉協会 ^{いしかわ} 石川 レナト 会長
同 ^{くりた} 栗田 クラウディオ 理事
ブラジル和歌山県人会 ^{たにぐち しんいちろう} 谷口ジョゼ眞一郎 会長

<岐阜県関係者>

[県] 河合副知事、国際交流課長

[県議会] 田中 勝士 副議長、森 正弘 議員、佐藤 武彦 議員、
松岡 正人 議員、国枝 慎太郎 議員、広瀬 修 議員

[市町村] 柴橋 正直 岐阜市長

(2) ブラジル岐阜県人会創立85周年・岐阜県人ブラジル移住110周年記念式典

○時 間 10時～

○場 所 ブラジル愛知県人会館

○出席者 <相手方>

ブラジル県人会 長屋 充良 会長、県人会員、来賓等約180名

<岐阜県関係者>

[県] 河合副知事、国際交流課長、県産品流通支援課長

[県議会] 田中 勝士 副議長、森 正弘 議員、佐藤 武彦 議員、
松岡 正人 議員、国枝 慎太郎 議員、広瀬 修 議員

[市町村] 柴橋 正直 岐阜市長、尾関 健治 関市長

[その他] 岐阜県農業高校生海外実習派遣団 12名

(3) ブラジル岐阜県人会主催懇談会

○時 間 18時～

○場 所 シュハスカリア ナチヴァ グリル ヴィラ マリアーナ (サンパウロ市内レストラン)

○出席者 <相手方>

ブラジル県人会 長屋 充良 会長、県人会員約50名

<岐阜県関係者>

[県] 河合副知事、国際交流課長

[県議会] 田中 勝士 副議長、森 正弘 議員、佐藤 武彦 議員

[市町村] 柴橋 正直 岐阜市長、尾関 健治 関市長

【7月31日(日)】

(1) 日系人移住地訪問

○時 間 14時30分～

○場 所 日系人移住地 (パラグアイ・アルトパラナ)

○出席者 <相手方>

日本人会 久保 清治^{くぼ せいじ} 会長、同会員約10名

<岐阜県関係者>

[県] 河合副知事、国際交流課長

[県議会] 田中 勝士 副議長、森 正弘 議員、佐藤 武彦 議員

2. 概要

【県主催レセプション】

7月29日（土）午後、ブラジルに到着した一行は、ジャパンハウス・サンパウロにて、岐阜県人会役員その他、来賓として在サンパウロ日本国総領事館職員や現地日系輸入業者等を招いた県主催レセプションを開催し、県からの代表団とブラジル在住の方々との交流を深めました。

レセプションでは、会場内に県製品の展示を行い、参加者に県の魅力をPRしました。

【開拓先没者慰霊碑、日本館視察】

30日（日）は朝8時から、サンパウロ市内イビラプエラ公園内にある開拓先没者慰霊碑、日本館を視察しました。開拓先没者慰霊碑では、苦難の中亡くなった初期ブラジル移民の開拓者に対し、献花をささげ、哀悼の意を表しました。谷口ジョゼ真一郎・ブラジル和歌山県人会会長からは、「日系2世、3世以降の方々に慰霊碑の存在が周知されているとはいえ、大きな課題である。」との説明がありました。

続いて、同じくイビラプエラ公園内の日本館を視察しました。日本館は、建築家・隈研吾氏を指導した内田祥哉氏の師匠にあたる、岐阜県出身の堀口捨己氏が設計に携わったものであり、栗田クラウディオ・ブラジル日本文化福祉協会理事からは、「日本館が隈氏のジャパン・ハウス サンパウロのファサードの設計に大きな影響を与えた。」との説明がありました。

【ブラジル岐阜県人会創立85周年・岐阜県人ブラジル移住110周年記念式典】

続いて午前10時より、「ブラジル岐阜県人会創立85周年・岐阜県人ブラジル移住110周年」記念式典が、ブラジル愛知県人会館で開催されました。冒頭、長屋充良岐阜県人会長からは「初期移民の方々の苦難の歴史を、日系人が現在のブラジル社会で勝ち得た信頼への感謝とともに、次世代に繋いでいく役割を県人会として全うして参りたい。」との挨拶がありました。また、副知事からは「県会は岐阜とブラジルをつなぐ架け橋となっていており感謝申し上げる、次世代の担い手育成のために、県費留学生制度や農業高校生海外実習派遣に加え、岐阜県人会インターナショナルの活動にも県として適宜支援して参りたい。」と述べました。その後、副知事から、ブラジル社会経済の発展に功績のあった人物として、森口エミリオ秀幸氏に表彰状が、県人会活動への貢献者として、佐久間ソニアゆり子氏ほか8名に感謝状が手渡されました。

式典には、岐阜県農業高校生海外実習派遣としてサンパウロを訪れていた農業高校生10名も登壇し、「今回の実習で多くのことを学び、将来県に貢献できる人材になりたい。」と述べた他、会場の一角では、伝統工芸士の鷺塚浩氏（鷺塚彫刻（高山市））による一位一刀彫のデモンストラーションが行われ、一本の木から形を彫り出す実演に多くの参加者が見入っていました。

【ブラジル岐阜県人会主催懇談会】

夕方からは、県人会主催による懇親会が、ブラジルを代表する料理「シュラスコ」を提供する市内レストランにて執り行われ、農業高校生も参加し、会員との交流を行いました。

【日系人移住地訪問】

翌31日（月）にはパラグアイ・アルトパラナに移動し、1961年に開設された日系人居住地を訪問、現地日本人会役員と面会したほか、日本語学校等を視察しました。

また、現地日系人農業協同組合を訪れ、東日本大震災の際、ギアリンクス社*の主導のもと同地産の大豆100トンが無償提供され、被災地に100万丁の豆腐が届けられるに至った「豆腐100万丁支援プロジェクト」について説明を受けました。

*ギアリンクス社…県内の食品関連企業で組織し、岐阜県及び日本の食糧確保に向けアルゼンチンを拠点に活動する企業

写真

（1）県主催レセプション



河合副知事挨拶



郡上踊りの披露



県産品の展示

（2）開拓先没者慰霊碑、日本館視察



和歌山県人会 谷口会長（右）からの説明



日本館視察 栗田理事（左から2人目）

(3) ブラジル岐阜県人会創立85周年・岐阜県人ブラジル移住110周年記念式典



長屋会長挨拶



河合副知事挨拶



感謝状の贈呈



岐阜県農業高校生海外実習派遣団の皆さん

(4) 日系人移住地訪問



日本語学校の授業の様子



移民資料館での説明